

令和2年度 茨城支部保険者機能強化予算の執行状況について

1. 令和2年度 茨城支部医療費適正化予算について

分野	区分	取組名	予算額	執行額	執行率	実施状況および経費の調整等
医療費適正化予算	企画部門	お薬手帳カバーを活用したジェネリック医薬品の使用促進	3,080,000	1,039,500	33.7%	<ul style="list-style-type: none"> 茨城県薬剤師会と連名で「ジェネリック医薬品を希望します」と明示したお薬手帳カバーを10,000部作成し、日立医療圏、常陸太田・ひたちなか医療圏、鹿行医療圏の薬局へ協力依頼を行い、150薬局に配布。
		(追加) 若年層向けジェネリック医薬品使用促進事業	-	2,314,898	-	<ul style="list-style-type: none"> 令和2年9月のジェネリック医薬品使用割合80%達成を目指し特に使用割合の低い若年層への対策として実施 茨城県内に在住する0歳～14歳の被扶養者を有する被保険者へジェネリック医薬品使用促進漫画リーフレットと茨城県後発医薬品使用促進協議会作成のチラシ、ジェネリック医薬品希望シール等を送付（54,573件） 追加で実施した事業であるため、医療費適正化予算の経費で調整
	業務部門	制度周知チラシおよび関連申請書の配布	592,900	49,500	8.3%	<ul style="list-style-type: none"> 限度額適用認定証および保険証の適正使用についての制度周知チラシを10,000部作成し10月に健康保険委員未委嘱事業所へ配布
	合計		3,673,000	3,403,898	92.6%	

1. 令和2年度 茨城支部医療費適正化予算について

分野	区分	取組名	予算額	執行額	執行率	実施状況および経費の調整等
広報・意見発信	紙媒体による広報	協会けんぽのしおり作成	1,870,000	1,403,600	75.0%	<ul style="list-style-type: none"> 健康保険委員日より6月号に同封し、健康保険委員および健康づくり推進事業所へ発送（6,552件） 健診案内に同封し、新適事業所へ発送（2,122件）（6～3月）
		納入告知書同封チラシ作成	1,677,060	1,121,812	66.8%	<ul style="list-style-type: none"> 全事業所へ協会けんぽの取り組み内容の広報や制度周知を行った（毎月）
		算定基礎事務説明会資料作成	110,000	0	0%	<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催中止により執行なし
		新規適用事業所用の制度案内リーフレット作成	167,200	0	0%	<ul style="list-style-type: none"> 健診受診案内と同封のため保健事業予算で振り替えて執行（98,470円）
		薬局用漫画ポスター作成	412,500	0	0%	<ul style="list-style-type: none"> 薬局用ポスターを作成し茨城県内1,189薬局へ配布 その他の広報「ジェネリック医薬品の使用促進に向けた広報強化事業」で併せて予算執行
		限度額適用認定証使用促進・資格喪失後受診防止ポスター作成	264,000	0	0%	<ul style="list-style-type: none"> 作成なし マイナンバーカードによる保険証利用周知は健康保険委員だよりの記事で実施
		(追加) 新型コロナウイルス感染拡大防止リーフレット	-	374,000	-	<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルス感染拡大防止を啓発するリーフレットを購入し、健康保険委員だよりに同封し事業所へ配布（令和2年12月）
		(追加) 茨城県広報誌「ひばり」による保険料率広報	-	462,000	-	<ul style="list-style-type: none"> 茨城県広報誌「ひばり」令和3年4月号に令和3年度保険料率広告を掲載
		合計	4,501,000	3,361,412	74.6%	
	その他の広報	各種メディアを活用した広報	2,014,100	1,032,350	51.2%	<ul style="list-style-type: none"> ジェネリック医薬品使用促進広告を8/19に茨城新聞に掲載
		ジェネリック医薬品の使用促進に向けた広報強化事業	5,034,700	6,847,500	136.0%	<ul style="list-style-type: none"> 作成済みのジェネリック医薬品使用促進の動画を用いてYahoo!およびGoogleでバナー広告を実施（8月） 特設ランディングページを開設 YouTubeインストリーム広告を実施（5月～3月） 電車内ポスター広告を実施（県、健保連との連名） <ul style="list-style-type: none"> つくばエクスプレス線（8月、2月） 関東鉄道 常総線・竜ヶ崎線（8月） 駅貼りポスター広告を実施（県、健保連との連名） <ul style="list-style-type: none"> JR8駅、TX2駅（8月） 紙媒体による広報「薬局用漫画ポスター作成」予算と併せて薬局向けポスターを作成し、配布（1,189薬局）
		合計	7,049,000	7,879,850	111.7%	
	総計			15,223,000	14,645,160	96.2%

2. 令和2年度 茨城支部保健事業予算について

分野	区分	取組名	予算額	執行額	執行率	実施状況および経費の調整等				
健診経費		健診実施機関実地指導旅費	40,000	10,695	26.7%	● 健診実施機関の実地指導（13機関）実施				
	得	集団健診	県内全市町村にて未受診者（受診漏れ者）健診の実施	2,112,000	417,755	19.7%	● 当該事業を実施するため、県内3機関と勸奨業務に係る委託契約を締結（健診は集合契約で実施）			
							● 令和3年1月～令和3年3月初旬にかけ、全44市町村のうち、15市町村延べ27,127人に受診勸奨通知を送付			
	健診結果	事業者健診	健診受診勸奨業務及び事業者健診結果データ取得勸奨業務	5,995,000	6,313,135	102.2%	● 前年度の生活習慣病予防健診実施率が20%未満、かつ事業者健診の提供がない5,000事業所に対し、外部委託事業者より勸奨を実施（文書送付の上、電話勸奨を実施）			
							● 前年度提供事業所の9719名と新たに328事業所1,413名より健診結果や同意書（健診機関からの提供に関する同意書）が提供された。			
	進	健診経費推	健診推進経費	5,250,000	3,191,100	60.7%	● 生活習慣病予防健診の受診者数が目標値を超えた場合に報奨金を支払うもので、令和2年度は68機関中19機関が該当			
							職員による事業所訪問勸奨 生活習慣病予防健診機による受診勸奨	189,000	9,670	5.1%
	健診受診勸奨等経費		ラジオ・新聞広告 新規適用事業所用の制度案内リーフレット	7,990,400	7,896,900	96.7%	● 茨城放送でラジオCMを実施。放送内容：20秒CMまたは40秒CM ①特定健診、②生活習慣病予防健診・保健指導（標準語・茨城弁）、③特定保健指導、④重症化予防			
							● 実施時期：4月、9月、3月、放送回数：300本（各月に各100本）			
							● 被扶養者あてに受診券が届く時期に集中的に茨城放送で特定健診の受診勸奨のラジオCM（20秒）を実施（4月に100本、1日当たり5本程度）			
							● 令和3年度の健診受診勸奨や健康経営等について、新聞各紙やタブロイド紙、経済団体広報誌で広告掲載を実施（3月）			
							● 新規適用事業所用に制度案内のチラシ等を作成（医療費適正化予算からの振替）			
							● 生活習慣病予防健診に関する漫画パンフレットについて、新たな内容で作成（茨城県・茨城労働局との連名）			
● 39歳被扶養者へ送付する受診勸奨漫画リーフレットを新たに作成										
健診受診勸奨等経費		特定健診デビュー年齢対象者への受診勸奨	5,637,500	2,025,909	35.9%	● 当初予定していた郵送型血液検査サービスは前々年度実施結果の効果検証により期待される効果が薄いことがわかったため、実施を見合わせ、対象者へ受診勸奨の漫画リーフレットを送付した。				
						● 家庭内における新型コロナ感染拡大防止の情報提供リーフレットを同封（2,275件）				
						（追加） 被扶養者向け情報提供リーフレット	-	1,797,400	-	● 家庭内における新型コロナ感染拡大防止の情報提供リーフレットを家庭内感染予防のため配偶者である被扶養者へ送付（85,418件）
						（追加） 受診勸奨 事務経費	-	1,293,160	-	● 健診受診者用共同利用チラシ、送付書兼個別通知等の作成 ● 受診勸奨にかかる費用を計上
						（追加） 茨城交通バスのラッピングバス広告	-	1,619,600	-	● 生活習慣病予防健診受診勸奨とジェネリック医薬品使用促進、インセンティブ制度周知の広報内容でラッピングバスを令和2年4月～令和3年3月に運行
健診受診勸奨等経費		（追加） 経済団体広報誌への広告（保険料率、健診受診勸奨）	-	342,000	-	● 保険料率と健診受診に関する広告を経済4団体広報誌（茨城県経営者協会、茨城県商工会議所連合会、茨城県商工会連合会、茨城県中小企業団体中央会）に掲載				
						合計	28,692,000	26,435,324	92.1%	

2. 令和2年度 茨城支部保健事業予算について

分野	区分	取組名	予算額	執行額	執行率	実施状況および経費の調整等
保健指導経費		中間評価時の血液検査費等の保健指導事務経費	2,501,000	1,556,338	62.2%	<ul style="list-style-type: none"> ● 中間評価時の血液検査費 ● 保健指導用事務用品費 ● 保健指導用データ送料等
		保健指導推進経費	565,000	0	0.0%	<ul style="list-style-type: none"> ● 特定保健指導終了者が前年度実績を超えた場合に報奨金を支払うもので、令和2年度は19機関中6機関が該当。なお、令和2年度予算からの執行はなし。
		合計	3,066,000	1,556,338	50.7%	

分野	区分	取組名	予算額	執行額	執行率	実施状況および経費の調整等
重症化予防事業経費		未治療者受診勧奨	5,346,000	5,755,255	107.6%	<ul style="list-style-type: none"> ● 本部で実施した一次勧奨対象者全体を対象として受診勧奨を外部委託により実施 ● 茨城支部独自の取り組みとして被扶養者の要治療者に受診勧奨を実施 ● 実施件数：文書6,951件（被保険者6,597件、被扶養者354件）、電話723件
		重症化予防対策	6,490,000	9,405	0.14%	<ul style="list-style-type: none"> ● 糖尿病性腎症患者への受診勧奨を実施 ● 支部作成文書により実施。同封するリーフレット購入経費を計上。
		【他の経費への流用分】	-	1,935,029	-	<ul style="list-style-type: none"> ● 事業者健診結果データの取得経費、受診勧奨対策経費、未受診者受診勧奨経費の不足分へ補填
		合計	11,836,000	7,699,689	65.0%	

2. 令和2年度 茨城支部保健事業予算について

分野	区分	取組名	予算額	執行額	執行率	実施状況および経費の調整等
コラボヘルス事業経費	コラボヘルス事業	ワークショップによる健康経営実践事業所のスキルアップ研修	734,800	33,396	4.5%	<ul style="list-style-type: none"> 令和2年度中に実施予定だったが新型コロナ感染拡大防止のため中止 準備段階での経費発生分を計上（会場キャンセル料）
		健康宣言事業所ステッカー	48,400	0	0.0%	<ul style="list-style-type: none"> 現時点で不足が生じていないため、執行なし
		健康経営セミナー	999,900	0	0.0%	<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナ感染拡大防止のためセミナー実施せず
		健康測定器貸出	3,300,000	750,200	22.7%	<ul style="list-style-type: none"> 健康づくり推進事業所の特典として、健康測定機器（血管年齢測定器、骨健康度測定器）を無料貸出（実施事業所：31社）
		健康経営推進のための講師派遣	8,170,000	82,500	1.0%	<ul style="list-style-type: none"> 健康づくり推進事業所の特典として、専門家による「出前健康づくり講座」を実施 <ol style="list-style-type: none"> 「健康セミナー」（実施事業所：0社） 「お口の健口教室」（実施事業所：2社） 「お薬と健康教室」（実施事業所：0社） 「メンタルヘルスケア研修会」（実施事業所：3社） 「治療と仕事の両立支援」（実施事業所：0社） 新型コロナ感染拡大の影響を受け事業所出前講座は低調だった。
		健康経営推進のための広報	1,034,000	678,185	65.5%	<ul style="list-style-type: none"> 健康経営リーフレット改訂版を10,000部作成 茨城産業保健総合支援センターとの協定締結式経費 茨城新聞「いばらき健康長寿応援企画」の広告経費
		(追加) 健康経営事例集の作成業務委託	-	3,311,000	-	<ul style="list-style-type: none"> 健康宣言事業所の拡大、および健康づくり推進を図るため、健康経営に取り組んでいる企業（16社）にインタビュー等を行い、事例集を1,000部作成
合計		14,288,000	4,855,281	33.9%		

2. 令和2年度 茨城支部保健事業予算について

分野	区分	取組名	予算額	執行額	執行率	実施状況および経費の調整等
その他の経費	その他の保健事業	健康イベントへの参加	517,000	0	0.0%	● 新型コロナ感染拡大防止のため実施せず
		スマホ用健康アプリを活用した健康づくり事業の推進	1,386,000	70,620	5.1%	● 「元気アップ！りいばらき」のチラシを20,000部作成し、加入事業所へ配布。社内での健康づくりを啓発。
		肝炎対策事業	1,375,000	0	0.0%	● 本部提供の肝炎パンフレットを使用のため執行なし。
		動画による保健事業広報	4,931,080	4,969,800	100%	● 特定保健指導の動画（30秒版/15秒版）を作成 ・特設ランディングページを開設（2/1～） ・YouTube広告（2/1～3/26） ・LINEおよびYahoo!動画広告（2/15～3/14） ・駅構内でのデジタルサイネージ広告（2月または3月の1か月間） ・ポスター作成（特定保健指導実施機関へ配布） ● 作成済みの生活習慣病予防健診の動画をういてYouTube広告を実施
		集団健診の中止または延期に関するお知らせ	-	740,055	-	● 新型コロナ感染拡大の影響による市町村の集団健診の中止または延期に関するお知らせ送付のための事務経費
		特定保健指導未実施者に対する生活改善啓発	2,904,000	2,893,000	99.6%	● 特定保健指導対象者で未実施となっている者のデータを抽出し、文書による生活習慣改善と保健指導の受診を啓発（9,451件）
		若年層（35歳～39歳）メタボリスク保有者に対するメタボ流入阻止	330,000	279,400	84.6%	● 特定保健指導の対象とならない35歳から39歳のメタボ該当、メタボ予備群該当者へ生活習慣改善を啓発するリーフレットを個別に送付（3,889件）
		40歳以上メタボ予備群、メタボ流入可能性の高いメタボ非該当者に対するメタボ流入阻止	1,701,700	1,058,200	62.1%	● 健診結果データの分析により40歳以上でメタボ該当となっていないが次年度メタボ該当になる可能性が高い者に個別の健診データ推移と生活習慣改善を啓発するリーフレットを送付。（1,050件）
	合計	13,145,000	10,011,075	76.1%		
	保健事業計画アドバイザー経費	21,000	0	0%	● 保健事業計画に関する助言を受ける際の謝金。令和2年度は執行なし。	
	総計	71,048,000	48,045,318	67.6%		